

# 災害時の輸送艦の運用



24. 3. 7  
呉地方総監部

# 次 第

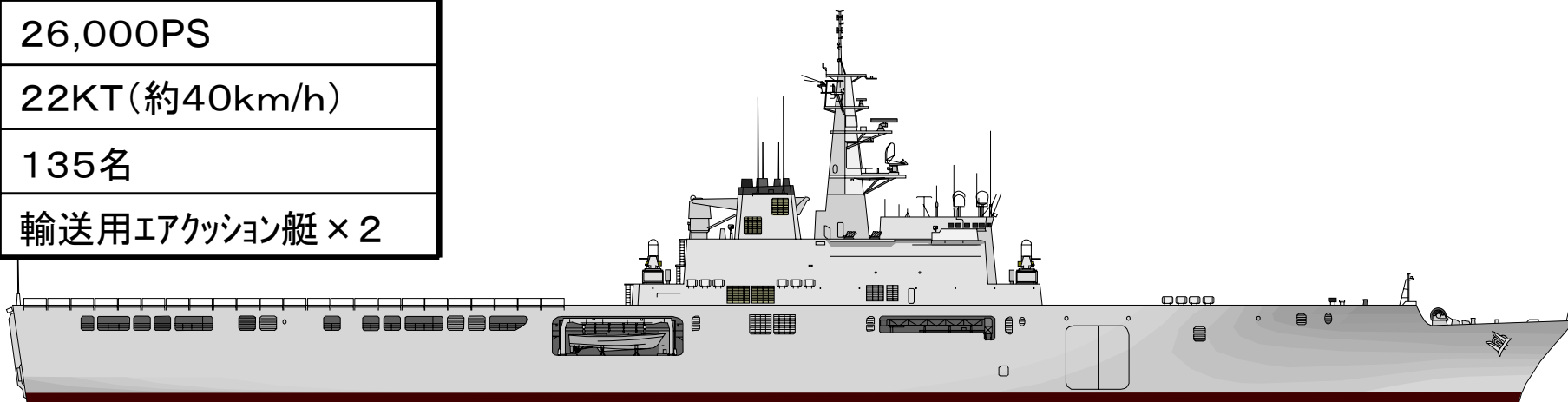
- 1 輸送艦の要目等
- 2 災害時の輸送艦の運用
  - (1) 物資等の輸送
  - (2) 入浴・給水支援
  - (3) 洋上収療
- 3 考慮事項

# 1 輸送艦の要目等

## 第1輸送隊（呉）

### 輸送艦「おおすみ・しもきた・くにさき」

排水量	89,00トン
主要寸法 (m)	178×25.8×17×6 (長さ、幅、深さ、喫水)
馬力	26,000PS
速力	22KT(約40km/h)
定員	135名
特殊装備	輸送用エアクション艇×2



#### 特徴

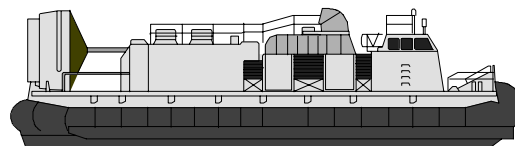
- 1 ホバークラフト型の輸送艇を2隻搭載
- 2 後部甲板に2機のヘリコプター着陸場前部甲板に車両積載スペース
- 3 手術台を備えた医務室
- 4 艦内デッキに約1000人の収容が可能

## エアクション艇「1号」型

排水量	85トン
主要寸法 (m)	24.7×13.3×—×0.7 (長さ、幅、深さ、喫水)
馬力	15,500PS
速力	40KT(約70km/h)
定員	5名
特殊装備	積載能力約50トン

#### 特徴

- 1 ホバークラフト型のため上陸地の地質に余り影響がない。
- 2 搭載能力の例  
(1)人員:23名(又は203名:人員輸送コンテナ搭載時))  
(2)車両:18m×8.2mの範囲内



## 2 災害時の輸送艦の運用

### (1) 物資等の輸送

#### 広島 民間医療チーム (DMAT) 乗艦 (23. 3. 11)



広島DMATの車両を搭載



広島DMAT乗艦

#### 「おおすみ」災害派遣物資搭載 (横須賀 3. 17)



航空機搭載解除を実施しながら支援物資の搭載を開始する。

## 2 災害時の輸送艦の運用 (1) 物資等の輸送

### 「おおすみ」災害派遣物資搭載・陸揚げ



「おおすみ」車両甲板に詰め込まれた支援物資。広い車両甲板がいっぱいになった。



3. 16 宮城県渡波漁港

LCACによる物資の揚陸

## 2 災害時の輸送艦の運用 (2) 入浴・給水支援



## 2 災害時の輸送艦の運用

### (3) 洋上収療



#### 1 隻数が少ない。

- ・保有隻数3隻(修理期があり、全艦が可動とは限らない。)
- ・広域かつ大規模災害が発生した場合には、被災規模により指向先が制限される

#### 2 岸壁への接岸には港湾までの航路啓開が必要

輸送艦の能力を最大限(救援部隊及び救援物資の陸揚げ、給水支援等)に発揮させるには、岸壁への接岸には港湾までの航路啓開が必要